

平成 30 年第 4 回定例会一般質問通告事項

<p>9 月 5 日 午 後</p>	<p>巻 幡 伸 一 議 員 ( 平 成 会 ) 質 問 方 式 : 一 問 一 答 方 式</p>
	<p>1 若者支援について          ( 1 ) 子供の出生数はどう推移しているか。          ( 2 ) 婚活事業の積極策はどうか。          ( 3 ) 魅力的な仕事の PR をどう展開するか。          ( 4 ) 生活支援の実施項目を多岐に考えたらどうか。</p>
	<p>2 シティーセールスについて          ( 1 ) 尾道を PR するにはどんな手法が行われるか。          ( 2 ) タイムリーに、リーフレットをどこに置くのか。</p>
	<p>3 クルーズ客船誘致について          ( 1 ) 駅前棧橋の整備と新たな観光の柱を実施させるには。</p>
	<p>4 尾道活性化について          ( 1 ) 人口について。          ( 2 ) 交流人口を増加させる施策についてどのように考えているか。          ( 3 ) 観光に要する費用について。          ( 4 ) 観光コンテンツについて、何をアピールするか。          ( 5 ) コンテンツ提案として「体験」ではないか。          ( 6 ) 観光客に再来訪してもらう為にどのように考えているか。</p>
	<p>5 尾道の産業が更に活気を増すには          ( 1 ) 農業分野を産業資源と組み合わせで発展させてはどうか。</p>
	<p>6 しまなみ海道通行料軽減について          ( 1 ) 7 月豪雨時の期間限定無料化について          ( 2 ) 平準化についてどのように考えているか。</p>
<p>7 豪雨災害について          ( 1 ) 南海トラフ地震を含む今後の自然災害へどのように対応していくか。          ( 2 ) 「減災」を目標とした効率よく効果的なシステム対策をどのように考えているか。          ( 3 ) 公共的構造物など、災害には耐えられていない箇所の見直しについてどのように考えているか。          ( 4 ) 山林・農地の荒廃の防止が求められているが、どのように考えているか。</p>	

8 自助、公助、共助について

- ( 1 ) 災害に対する心構え。
- ( 2 ) 公助の必要性。
- ( 3 ) 地域のコミュニティへの対策についてどう考えているか。

9 防災について

- ( 1 ) 自主防災組織の組織率は何%か。
- ( 2 ) 南海トラフの発生確率は何%か。
- ( 3 ) 防災組織の活動をいかにして活性化させるか。

10 全国学力調査について

- ( 1 ) 広島県の学力調査の結果について。
- ( 2 ) 「主体的な学び」を促す教育活動にシフトする方針に基づいて、尾道市の小・中学校の結果はどうだったか。

11 コミュニティスクールについて

- ( 1 ) 尾道市で現在未実施の小中学校の意向と状況はどうか。
- ( 2 ) 品川区内での全小中学校実施状況について。
- ( 3 ) 三鷹市による形式化後の災害発生時対応について。
- ( 4 ) 尾道市として今後のコミュニティ形成をどのように考えているか。

12 外国人労働者について

- ( 1 ) 外国人労働者の人数は何人か。
- ( 2 ) 出身国と市内地域別はどうか。
- ( 3 ) 暮らしやすい環境整備への策定はどうか。